



756人の ボランティアの力



沿道応援には音楽や踊りなど 12 団体が参加

裏方の役割楽しみながら

手 荷物預かり所を第3回大会から担当しています。ボランティアへの参加は、勤務する会社の仲間と企画し、ぜひやってみたいということで申し込みました。

手荷物の預かりは、裏方中の裏方といえますが、個人の大事な荷物を預かる大切な役目です。最初から最後までやり遂げることができて満足しています。ゴール後は、ランナーの皆さんの緊張が解けるようで、リラックスした会話が交わされて楽しいです。

会社のボランティア仲間も、最初は不安なようでしたが、リピーターとして参加する人も多く、少しずつですが人数も増えていきます。

参加する動機はそれぞれだと思いますが、このような大会ボランティアの機会は少ないので、楽しんでいると思います。



手荷物預かり所 ボランティア
中田 忠勝 さん



ランナーの手荷物預かりは、午前6時から準備を始め、最後のランナーまで見届ける重要な任務。ゴール後は「おかえりなさい!」と声をかけ、ランナーを出迎えています。

励ますことで励まされる

会 場内の「ひとくちブース」で、ゴールしたランナーに、マシユマロ、まんじゅう、リンゴジュースを手渡す担当をしています。

要請があったからということではなく、年々盛り上がりつついく大会に興味があり、第3回大会から仲間と参加しています。初めて参加した大会の後には、「来年も参加しよう!」ということになり、即日、翌年の参加を決めました。

全国のランナーを励ますことができ、市内の知り合いとも交流が深められることが魅力です。多くの皆さんと交流すること、こちらが元気をもらっています。



ひとくちブース ボランティア
宮澤 浜江 さん



会場内はひとくちブースのほか、おにぎりやスープなど、38団体30のブースが出展し、おもてなしを行っています。

豊科成相交差点付近でオカリナ演奏をする「色えんぴつ」の皆さん。一生懸命に走るランナーのため、16曲を用意し、往路、復路ともに元気づけます。代表の高山さんは「選手との一体感が得られ、応援するのが楽しい」と話してくれました。



ランナーの声

これまでにランナーから寄せられた声の一部を紹介します。

毎 年楽しみに参加させてもらっています。少しずつ色々改善されて、ますます良い大会になっています。ボランティア、沿道応援の皆さん、本当にありがとうございます。

お にぎりにつけるネギみそがとても美味しく毎年購入できればと思います。沿道の応援、ボランティアの皆さまがとても温かく、感謝です。1番大好きな大会です。

知 っている範囲で最高のおもてなしでした。スポンジ、おしぼり等、ありがたかったです。応援の多さや迫力にもびっくりしました。

大 好きです。
安曇野に住みたい。

運 営やボランティアさんの笑顔の対応!沿道の応援!すべてに素晴らしくとても気持ち良くマラソンを楽しむことができました。来年も必ずエントリーしたいです。公式Tシャツの着用率も高く、ランナーの一体感もあり最高でした!

市 民の皆さまの沿道での応援とおもてなしに涙が出るほど感動しました。来年も参加します。スタッフならびに安曇野市の皆さまに感謝いたします。

安 曇野に初マラソンの娘を誘って参加しました。娘は初めて走る未知の距離に疲れと足の痛さでつらそうでしたが、沿道の応援があると元気が出る!と言ってどうしてもゴールしたいと頑張りました。そして娘はゴールしてすぐに、また来年も来る!と言いました。娘に走ることの楽しさを教えてくれた安曇野の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

今 後おすすめの大会を聞かれたら真っ先に「安曇野ハーフ!」と答えます。来年も参加するのを楽しみにしています。



ゴール後は、おしぼりや水を提供。



多くの地域の皆さんが沿道で応援。



松本山雅 FC アンバサダー鉄戸さんも快走!



給水は衛生にも配慮し手渡しています。



世代や地域を超え、応援で交流。



外国人実習生もボランティアに参加。